



3

ファッション評論のプロ

が語る
男のVゾーンとは

その人の教養・文化が表れる場

カルロインターナショナル 代表
黒部和夫さん

「Vゾーンで一番大切なのは色です。例えば白いシャツ、サックスブルーのタイは万人に好感が持たれるスタイルの典型例。色の組み合わせ次第ではやる気や若々しさ、優しさといった表現もできます。もうひとつ重要なのが、スーツのラベル幅、シャツの襟幅、ネクタイの幅、顔の形が調和する黄金比。この色の選びと黄金比とを掛け合わせた芸術の舞台がVゾーンなのだと思います。ですから、それを上手く利用することで、自分が伝えたいことを無意識のうちに相手に届けることだってできるのです。そうした魅せ方をファッションイスタはよく知っていますね。アラン・フラッサーのVゾーンからは、まさに「エレガンスの極地」という強烈な印象を受けました。Vゾーンにはその人の人間性が詰まっているとも言えますね」

1958年生まれ。オンワード樺山を経て独立。服飾に関する講演やコンサルティングを行うほか、3月から松屋MD戦略室東京生活研究所の紳士服コーディネーターを務める。この日はチフォネリのビスポークスーツにシャルベのシャツとタイに青×白のチーフで。

第一線で活躍するビジネスエグゼクティブ、ファッション業界人等が語る!

「Vゾーン」は男にとって何故

4

ファッション史の研究者

が語る
男のVゾーンとは

男の人生のすべてが つまっている場所

服飾史家
中野香織さん

「英国王チャールズ2世が衣装改革宣言を発し、スーツのシステムができて今年で350年。首まわりの見え方は重要なポイントであり続けています。本来、シャツはリネン製の高価なものでしたし、カラーの祖先是貴族が首回りを固定したひだ襟です。タイはクロアチア人傭兵が凱旋の時に首に巻いていた巻き物が原型。さらに、上着の襟の祖先是軍服の詰襟ですが、戦中は襟を立て、平和時には開いたことからあの襟の形が生まれました。ラベルのボタンホールは求愛の時に贈った花束から承諾の返事としてもらった一輪を挿すところ、胸ポケットのチーフは女性の涙を拭くためのもの。とすれば、それぞれのパーツは富、地位、勝利、平和、愛、優しさの象徴。つまり、男の胸元には男の人生が集約されているといえます」

古今の服飾史の研究・執筆・講演を行う。専門はファッション文化史、ダンディズム史、イギリス文化史。著書に『ダンディズムの系譜 男が憧れた男たち』(新潮選書)ほか多数。5月中旬、4年を超える連載をまとめた『紳士の名品50』(仮題・小学館)が発売予定。



1

エグゼクティブ

が語る
男のVゾーンとは

その人の個性を 演出してくれる小道具

ハイアットリージェンシー 東京 総支配人

高沢朝美さん

「今も積極的に現場に出て、お客様とのコミュニケーションを大切にしています。Vゾーンには初対面の方に自分がどういう個性の持ち主かを分かりやすく伝える力があるので、重視しています。私が表現したいのは清潔感と誠実さ。心がけているのは、最初に入社したホテルのスイス人GMから厳しく言われた「接客をする日は白シャツ、無地のグレーかダークネイビースーツ、靴は紐あり」という教えです。これならどんなゲストにも失礼になりません。胸元のネームタグが目立つよう、タイピンやチーフはしません。ですからタイ選びが肝要。モノトーンで控えめに、でもしっかりした柄のあるものを愛用しています。毎回、タイの趣味が違つとその人に対する印象もふれてしまいますので、ずっとこのスタイルです」

1952年生まれ。東京 Hilton ホテルや、ディズニーアンバサダーホテルなど様々なホテルを経て現職。横浜の老舗、ポビーのタイがお気に入り。週末出勤時はお客様のリラックス気分を崩さぬよう、明るいタイや茶色スーツなど、柔らかなVゾーンを心がけている。



重要なのか?

Vゾーンは単なるお洒落の表現の場ではない。多様な業界で活躍するプロフェッショナルにVゾーンのもつ役割について聞いてみた。

2

報道の顔

が語る
男のVゾーンとは

自らの言葉を相手の心に 届けるためのエッセンス

アナウンサー

駒田健吾さん

「言語情報よりも視覚情報の方が聞き手に与える影響は大きいというデータがあります。つまり、ニュースの伝え手であり語り手であるアナウンサーの装い一つでニュースの受け止められ方も変わってしまうということ。ですからVゾーンには非常に気を遣います。私が大切にしているのは個性の主張よりも清潔感。それに加えて、番組の雰囲気やその日の天気に合わせてタイの色を選ぶこともあります。真夏に真っ赤なタイは避けますし、逆に春先などは雨の日であっても爽やかなネイビータイをあわせることもあります。ソリッドタイも多いですね。大勢の視聴者に受け入れてもらえる、いわば最大公約数を装いにも求めなければなりません。番組の印象、情報を伝えるうえで、プラスになるようなVゾーンが理想です」

1974年生まれ。TBS入社後、アナウンサーとしてスポーツ中継、バラエティや昼の報道番組などを担当。現在は「NEWS23」のキャスターを務め、視聴者と「情」を共有できる報道番組を目指している。普段は無地シャツに色柄タイ、柄シャツに無地タイが多い。

